

町政を問う

一般質問とは

議員が町政全般にわたり、執行機関（町長・教育長など）に疑問点をただし、所見を伺うことです。



大谷 敏弥 議員

- ・ 空き家対策の現状と課題と今後の取り組みは …… 5



柏倉 恵里子 議員

- ・ 長万部町高齢者生活福祉センターの家賃見直しを …… 6
- ・ 町内で介護職員初任者研修の開催を …… 7



北川 佳嗣 議員

- ・ 地方創生事業のアグリビジネスの進捗状況は …… 8



辻 紀樹 議員

- ・ インフルエンザ予防接種の無料化について …… 9

定例会2日目、4人の議員より一般質問が行われました。
その内容を要約してお知らせします。

※全文は町ホームページからご覧になれます。

[町ホームページトップ](#) → [町議会](#) → [会議録](#)

— 大谷 敏弥 議員 —

空き家対策の現状と課題と 今後の取り組みは

(町長) 効果的な施策になるような 支援制度を検討

大谷 少子高齢化や人口減少で、ますます空き家が増えてくる。管理が行き届かないまま放置されれば、地域の防災や住環境に影を落とす。また、治安面や衛生面などに悪影響を及ぼし、町のイ

メージや資産価格低下にも繋がる。そこで次の2点について伺う。

1点目。数年前から空き家の撤去費用を助成する自治体が増えている。助成額は撤去費用の1割ほどだが、所有者が空き家を取り壊すきっかけになつたとの事例もある。また、屋根の積雪で空き家が倒壊する危険を未然に防ぐ等々を考慮し、建物撤去費用を助成する制度を新設しては。

2点目。以前、本会議での質問に対し「空き家等の状態と周知への影響の程度を踏まえ、国のガイドラインに示された基準や、北海道の手引き等、整合性を取りながら町の実情に合った判断基準と運用の在り方について、関係各課と協議を進めながら検討する」と答弁されたが、その後の進捗状況は。

町長 1点目、倒壊等

の危険性のある空き家等にあつても個人の財産であり、所有者等が責任を持つて対応しなければならぬ。

所有者等の中には、解体費用を用意することが困難な方もいる。所有者の自発的な除却を促進するため、危険性のある空き家等の除去に関する費用の一部を補助する支援制度については、他の自治体の対策を参考にするなど、今後、長万部町の空き家対策について効果的な施策になるような支援制度を検討していく。

2点目、空き家等に関するデータベース整備について、住宅密集地以外の121件についても現地視調査を行い、411件のデータベースを入力している。その後、固定資産課税情報により所有者の特定を行いデータを整備中である。

今後は、所有者の特定

できた物件について、アンケートによる意向調査を実施し、空き家の状況や所有者の意向の把握に努め、適切な管理の推進を要請していく。

また、倒壊の危険性などのほか、生活環境、防災、防犯など多くの問題点があり、関係各課で協議をして対応してきているが、さらに役場内での対策体制の強化を図り、空き家等対策計画の策定に向けて進めていく。

大谷 倒壊の危険がある建物が何軒かあり、早めの対策が必要である。支援制度や計画の策定は、いつまでに検討するのか。

町民課長 進捗状況によるが、所有者の特定ができた部分について、アンケートによる意向調査を実施し、年度内を目標にしてやっていく。その結果を基に助成制度の検討や、計画の体制を進め



倒壊の危険がある建物

ていきたい。

大谷 アンケートによる意向調査はいつまでに終わらせるのか。

町民課長 年度内を目標に発送し、来年度にはそれをまとめ、検討課題を固めて進めたい。

大谷 所有者の特定ができていない物件は何軒か。

町民課長 データ件数は411件で、そのうち、更地になっていたり使用者が判明した件数を除くと376件。現在、その中で所有者情報が確認されているのは339件であり、残り37件が特定できていない。

― 柏倉 恵里子 議員 ―

長万部町高齢者生活福祉センターの家賃見直しを

(町長) 第8期介護計画策定作業の中で検討する

柏倉 高齢者生活福祉

センターは家賃が町の収入となり、食費、管理費はふれあいハイム長万部の収入となる。家賃は年収により区分が分かれており、150万円以下の場合、単身用居室は月額1万5千円となる。ところが、年収が国民年金のみの方は、満額支給でも月額6万5千円ほどで、年額にすると78万円となり、食費、管理費を支払うと手元には残らない状況となり、家賃を支払うことができない。

町長 長万部町高齢者生活福祉センターを利用する方には、居室料および食費、管理費を負担いただく。居室料は、収入による階層で区分されており、単身用居室は、150万円以下は月額1万5千円、150万円から200万円までは月額2万円、200万円以上は月額2万5千円となっている。食費、管理費の合計は、入居する部屋にもよるが、月額6万円前後となる。

町の持ち出し分となる。年収150万円以下の階層をもっと細かく定め、家賃免除の階層を設けるべきとの質問だが、現在の居室料は、平成13年の開設以来改定は行っており、過去には料金見直しの検討を行った経緯はあるが、据え置いたままの状態である。

現在、第7期長万部町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を「共に支え合い、長寿で豊かなまちづくり」を基本理念に各種事業を展開している。この計画に高齢者生活福祉センターも位置づけられていることから、令和2年度の第8期計画策定作業の段階で、今回



高齢者生活福祉センター

質問をいただいた年収150万円以下の階層区分も含め、料金体系全体についての検討を行う。

柏倉 過去に料金の検討をしたということだが、据え置きになった理由は、

保健福祉課長 過去に

施設を増設した際、食事の提供を含め検討した経緯は残っているが、年月が相当経っており、どのような内容で見送ったか経過はわからない。

柏倉 国民年金収入のみで、この施設には入

所できなかったが、黒松内の施設には入居することができた方がいる。黒松内では家賃の補助をしているからだ。

高齢者福祉センターは

介護度が低い方が入所でき、3食提供なので本当にありがたい。長万部で生活したい方もたくさんいる。収入の部分でカットされることはないよう、再度答弁を求める。

町長 料金の見直しをする場合、150万円以下だけを見直して、200万円以上を見直さないとはいえない。例えば、階層区分が今3分割のもの6分割にして上もあげる。こういう考え方でやらないと公平性が保たれなくなる。検討をさせていたいただきたい。

— 柏倉 恵里子 議員 —

町内で介護職員初任者研修の開催を

(町長) 受講者が少ないため難しい

柏倉 全国的に介護従事者が不足しており、長万部町も例外ではない。

その背景にはいろいろ、様々な理由が存在すると思うが、介護を目指す人の後押しも必要なことと思う。現在は研修を行う他市町村まで出向いているが、カリキュラムは130時間必要で、最短でも1か月かかる。受講料プラス交通費もかさむが、移動時間も負担となっている。

開催するにはある程度の受講人数が必要なので、近隣町村にも声をかけて人数をまとめ、高校生の受講も斡旋するなど、挑戦したい方が挑戦できる環境を長万部町で作ってはいかがか。町長の所信を伺う。

町長 長万部町社会福祉協議会が平成30年度から実施している、福祉・介護の人材の安定的な確保と定着を図るための福

祉資格取得等助成事業に對し、町では補助を行っている。

事業の内容は、福祉または介護に関する資格を取得した、またはキャリアアップ等に関する必要な講座を受講した町内に住所を有している者、町内の福祉施設に就労することが決定している者、もしくは現に就職している者に対し、受講料、受験料、交通費、宿泊費の合計額5万円を限度額として助成するものである。平成30年度の実績は、介護福祉士実務者研修、介護支援専門員専門研修などを受講した4名に対して助成している。

介護職員初任者研修は、過去には町内でも開催されていたが、現在は受講する方が少ないため開催されていない。最近においても、研修会開催のため事業者が社会福祉協議会や町内事業所を訪問し



たが、希望者が少ないと伺っている。このような状況のなか、他町村に声掛けしての研修会開催は難しいと考える。

当面は、社会福祉協議会と連携を図りながら、福祉資格取得等助成事業を積極的に活用していただくよう、広報活動に努める。

議会の会議録はホームページでご覧になれます

長万部町ホームページトップ → 町議会 → 会議録 からお入りください。

長万部町役場ホームページ

<http://www.town.oshamambe.lg.jp>

— 北川 佳嗣 議員 —

地方創生事業のアグリビジネスの進捗状況は （町長）計画どおりの進捗状況ではないが 安定収益の確保を目指している

北川 地方創生事業の一環であるアグリビジネスは5年計画の最終年度となったが、現在の進捗状況はどのようなになっているのか。

1、ビニールハウスの増設計画の結論は。

2、温泉熱利用の設備計画や整備はどの程度進んでいるのか。

3、トマトの収穫実績は順調に推移をしているのか。

4、首都圏青果市場における高価格帯での販路拡大は進んでいるのか。

町長 1、今年度のビニールハウス増設計画については、高価格帯での販売ルート拡大が遅れていることや、従業員等の

退職などがあり、体制を再構築している中で今年度中の規模拡大は難しく、実施しない。

2、現在、理科大に供給している温泉送水管を途中から分岐し、ハウス内暖房の一部の熱源に利用するもので、これら設備の設置を今年度中に実施したい。

3、7月中は日照がほとんど無く、栽培に良くない状況が続いていたが、現在は日照時間も回復し、収穫量・糖度を上げていく状況となってきた。

4、首都圏青果市場での販売は、輸送コストが最大のネックのため、今後は輸送コストが安く、高価格帯で販売できる道

内での流通にシフトするよう対応し、まずは安定した収益の確保を目指している。

北川 1、交付金の対象期間中は、ビニールハウス2棟体制での生産が確定したということか。

まちづくり推進課長 ハウスの棟数は、今年度は2棟でいくと聞いている。

北川 2、現在、平里の温泉井から理科大までの給水管で温泉を供給している。理科大に行く手前で分岐してビニールハウスに迂回させると、理科大の風呂が使えるなくなるのでは。また、温泉水の温度は何度あるのか。

まちづくり推進課長 冬期間の暖房に利用したいと



高糖度ミニトマト

のことで、理科大の送水に影響のないよう、冬休み期間中の稼働を検討しているという。温度は、温泉送水管設置の段階では44℃前後ある。

北川 では、理科大生が入寮している期間はこの装置は使えないことになるが、具体的にどんな仕組みなのか。

まちづくり推進課長 熱交換の仕組みの詳しい仕様は聞いていないが、単純に温泉水を回すのではなく、温泉水から熱を交換した液を回すという形で検討すると聞いている。

北川 44℃のお湯を熱交換して、長さ100メートルのビニールハウスを2棟循環させて、どの

程度の熱量が確保されるのか。実証実験等でデータの取得はしているか。

まちづくり推進課長 まだデータは取得していない。設計上では全てのハウスに熱源の供給はできず、一部の熱源として利用すると聞いている。

北川 交付金申請の段階では、ハードウェア部門とソフトウェア部門に分かれている。ハード部門に関しては100%関連企業内で資金調達のめどがついているので、ソフト部門の交付金及び補助金を100%使うと申請している。このシステムはソフト部門か、ハード部門か。

まちづくり推進課長 施設についてはハード部門となり、民間業者が経費を持つ。設計などは、ソフト部門として交付金を投入できる。

インフルエンザ予防接種の無料化について

(町長) 受診率などの経過を見ながら 今後検討する

辻 例年1月から3月にかけてインフルエンザが

現在までのところ報告されていません。

活保護者は無料。平成28年度は実施者数818名、接種率36・4%。平成29年度799名、35・6%。平成30年度831名、37・4%。

流行し、小・中学校が学年閉鎖や臨時休校することによる勉強の遅れや、

次に、小学校低学年以下の予防接種の接種率について、長万部町立病院にて接種した10歳以下の

他町村の病院での接種も含む数字か。

学校行事の日程変更などが懸念される。本町では、

子は、平成28年116名34・5%、平成29年度96名28・4%、平成30年度

健康推進室長 この事業は長万部町立病院との委託契約なので、町立病院での実施分であるが、施設入所者や長期入院の方は町立病院で接種することができないため、入所施設内もしくは入院先病院内で接種している。

連携による早期の接種により、重症患者や不慮の事故の発生は少ないのでは

109名33・9%である。町外の病院で接種する方もいるので、実際の接種率はもう少し高いものと思われる。

健康推進室長 今後の受診率が高くなっている。子ども達の受診率が高くなっていくようであれば、経過を見ながら検討したい。

ること、インフルエンザに罹っても症状が軽く、

医療費適正化の取組については、予防接種の啓発など感染予防の周知に引き続き取り組む。また、子どもの予防接種料金の無料化については、現段階では難しいと考えているが、今後様々な動向をみながら助成のあり方について検討したい。

辻 受診率が高齢者も子どもも3分の1程度で、あまり高くない。やはり予防接種率を上げ、症状が軽く済めば医療費の適正化にも繋がると考える。

低学年の子には体の負担軽減にもなるが、接種は

健康推進室長 生後6か月からだが、実際は1歳過ぎてからの接種が多い。

辻 受診率が高齢者も子どもも3分の1程度で、あまり高くない。やはり予防接種率を上げ、症状が軽く済めば医療費の適正化にも繋がると考える。

任意であり、接種率はあまり高くないと思われる。

今後さらに、町広報などで予防接種の啓発に取り組むとともに、高校生以下の接種を無料化し、接種率を上げることが医療費の適正化にも繋がるのでは。町長の所見を伺う。

辻 受診率が高齢者も子どもも3分の1程度で、あまり高くない。やはり予防接種率を上げ、症状が軽く済めば医療費の適正化にも繋がると考える。

町長 インフルエンザ

健康推進室長 接種料金のうち千円を補助、生

健康推進室長 接種料金のうち千円を補助、生

予防疫種による重症患者や事故の発生については、

健康推進室長 接種料金のうち千円を補助、生

健康推進室長 接種料金のうち千円を補助、生

予防疫種による重症患者や事故の発生については、

健康推進室長 接種料金のうち千円を補助、生

健康推進室長 接種料金のうち千円を補助、生

予防疫種による重症患者や事故の発生については、

健康推進室長 接種料金のうち千円を補助、生

健康推進室長 接種料金のうち千円を補助、生

